

女優 須磨子の恋 (1947)

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 日本

色彩 B&W

時間 96分

初公開日 1947/08/16

【解説】

長田秀雄の『カルメン逝きぬ』を、依田義賢が脚色し溝口健二が監督した。明治から大正時代にかけて活躍した実在の女優、松井須磨子の恋と悲劇を描いた作品。田中絹代が松井須磨子、山村聡が島村抱月を演じた。

坪内逍遙を中心とする早稲田の演劇研究所では、彼の弟子である島村抱月の「人形の家」を公演することになっていた。ノラを演じられる役者がいないと悩んでいた抱月は、夫婦喧嘩の後に夫と別れた松井須磨子に出会った。演劇研究所の所員だった須磨子を抱月はノラ役に抜擢。厳しい稽古の末、公演は盛況の内に幕を閉じた。抱月と須磨子はこの芝居を通して恋に落ちていた。抱月は研究所も家庭も捨てて、須磨子とともに芸術座を立ち上げた。

【クレジット】

監督 溝口健二

企画 絲屋寿雄

原作 長田秀雄

脚本 依田義賢

撮影 三木滋人

美術 本木勇

編集 板根田鶴子

音楽 大沢寿人

助監督 酒井辰雄

岡田光雄

出演 田中絹代 松井須磨子

山村聡 So Yamamura 島村抱月

東野英治郎 坪内逍遙

千田是也 武田正憲

青山杉作 土肥春曙

毛利菊江 抱月の妻・いち子

東山千栄子 いち子の母・せき

朝霧鏡子 抱月の娘・ハル子

岸輝子 逍遙の妻・せん

小沢栄太郎 中村吉蔵

佐伯秀男 東儀鉄笛

南光明 金子筑水

永田光男 沢田正二郎

月丘千秋 小川八重子

南部章三
富本民平
永井智雄
小久保久雄
木村功
浜田寅彦

伊原青々園
亘理錦之助
長田秀雄
中山晋平
菊山和雄
相馬御風